

# 子育てしやすい地域とは？ 保護者の声をまとめてみました

## 1 あそび場や子育てイベントが充実していること

### こんな遊び場がいいな

- なるべく家から近い
- 予約なしやネット予約できる
- 土日でも利用できる
- 相談もできる場
- 小さい子どもが雨天時も過ごせる
- 遊具が充実
- 走り回れる
- 気軽に立ち寄れる場
- 障害児に対応
- 幼稚園、小学生以上も利用できるあそび場がもっと欲しい

### あるといいな

- 授乳やオムツ替えができる場所
- カフェや一時預かりが併設
- 子どもとランチできる場所



## 2 親子で交流し 知り合いができること

### こんなイベントがいいな

- 家族で参加できる
- 両親共に子育てを学べる
- こどもとの遊び方を教えてくれる
- いろんな経験ができる
- 顔みしり、友だちができる

### こんな交流の場がいいな

- 親同士が気軽に話せる楽しい雰囲気
- 同じ学年同士の集まり
- もっと交流の場があると良い



## 4 親もリフレッシュできる 場があること

### リフレッシュできる場がほしいな

- 親自身も参加できるイベントで気持ちリフレッシュ
- 親子でカフェを利用して癒される
- 支援者の優しさや楽しい声かけに元気をもらう

### こどもを預けたいな

- 横浜子育てサポートシステムや一時保育は助かる



## 3 何でも相談しやすいこと

### こんな支援者さんがいいな

- 優しく温かく見守ってくれる
- どの子にも親切に接してくれる
- 気さくに話しかけてくれて相談しやすい

### こんな相談ができるといいな

- 親身に話を聞いてくれて、必要な支援を紹介してくれる
- 発達や食事のことなど専門的な相談につないでくれる
- 優しく対応してくれて、否定せず、何でも気軽に相談できる
- 不安が強い家庭には手厚く支援してほしい



## 5 子育て情報が探しやすいこと

### こんな工夫をして欲しいな

- ホームページでイベントの具体的な案内がほしい
- SNSの検索をしやすく情報がわかりやすいといい
- 地域のお祭り情報なども知りたい

### 情報をとりに行く

- 毎日のイベント情報が載っている「みどりっこひろば」をフル活用しよう
- 参加して得られる情報もあるとどんどん聞いてみよう



## 6 住民の雰囲気が子育てに優しいこと

### こんな雰囲気だといいな

- こどもに寛容で温かく優しく声をかけてくれて、話しやすい
- 挨拶してくれて、見守ってくれる
- こどもの世話を手に貸してくれたり、道や買い物中に声をかけてくれる
- お祭りが町の情報を教えてくれる

### こんな環境がいいな

- 治安が良いこと
- 公園がきれいで安全で遊びやすい
- エレベーターや優先席を譲ってくれる
- 駅近くで煙草を吸う人や歩道をスピードを出して走る自転車は怖い



緑区地域子育て支援拠点 いっぱ



みどりっこひろば

## 子育てしやすい地域づくり = 住民全体が住みやすいまちづくり

子育て世代と共に支援者同士が連携しながら、地域づくりへ！  
本アンケートの結果が、各団体・関係者で子育て支援を話し合うきっかけになれば幸いです。

「今、地域の子育て支援の施設や場に求められていること」



横浜市緑区役所  
ホームページ

### 掲載サイト

リーフレットの情報は、こちらのサイトでも見ることができます

## 横浜市緑区子育て支援アンケート結果報告

発行日：令和5年10月  
企画・調査：横浜市緑区地域子育て支援拠点 いっぱ  
発行：横浜市緑福祉保健センター子ども家庭支援課  
電話 045-930-2361 FAX 045-930-2435  
メールアドレス md-kodomokatei@city.yokohama.jp



# 今、地域の子育て支援の施設や場に求められていること

令和4年度 横浜市緑区子育て支援に関するアンケート

0～3歳の保護者約1200人のアンケート結果より



緑区の各地域では、民生委員・児童委員をはじめ、自治会、有志の活動、保育施設、地区センター、地域ケアプラザ、親と子のつどいの広場、地域子育て支援拠点等で様々な子育て支援活動が展開されています。

子育て支援がさらに充実するように、令和4年度に緑区の子育てをしている方々に「子育て支援の施設や場の利用」についてアンケートでご希望やご意見をいただいた結果を踏まえ、身近な地域でできる子育て支援についてまとめました。

### 調査概要

- 対象 生後4カ月～3歳児の子育て中の方
- 調査期間 令和4年8月～12月の乳幼児健康診査（以下「健診」と省略）
- 回答数 1197枚（回収率82.7%）
- 構成 ①子育てについての感じ方  
②子育て支援の施設や場を知っているか、利用してよかったこと  
③子育て支援情報の入手先や希望する子育て支援

横浜市中期計画 2022～2025

「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」

緑区のこどもの出生数  
令和4年 1174人  
横浜市内18区中 9位

## 1. アンケート回答者の状況

### Q1 アンケート回答者



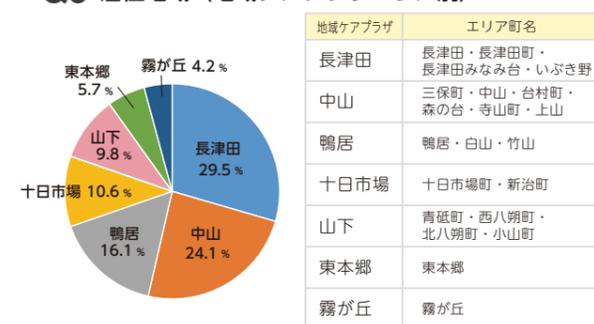
回答者のほとんどはお母さんでしたが、31人のお父さんからもご回答いただきました。

### Q2 緑区の居住年数



居住年数5年未満が約7割で結婚や出産を機に緑区に移り住んでいることがうかがえます。

### Q3 居住地域（地域ケアプラザエリア別）



地域ケアプラザ	エリア町名
長津田	長津田・長津田町・長津田みなみ台・いぶき野
中山	三保町・中山・台村町・森の台・寺山町・上山
鴨居	鴨居・白山・竹山
十日市場	十日市場町・新治町
山下	青砥町・西八朔町・北八朔町・小山町
東本郷	東本郷
霧が丘	霧が丘

### Q4 こどもの月齢（アンケートを提出した乳幼児健診）



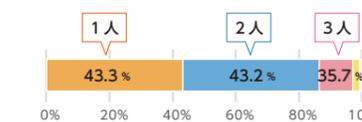
結婚や出産を機に緑区へ転入された家庭が多く、身近な子育て支援情報を知らない可能性が高いと考えられます。

### Q5 同居家族



ほとんどが父母と子どもという核家族の暮らしです。

### Q6 こどもの数



1人～2人が8割以上を占めていますが、3人以上も1割強ご回答いただきました。

### Q7 一番上の子の年齢



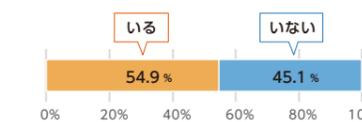
0～3歳が6割、小学校以上も2割と幅広い年齢のこどもの保護者の回答です。

### Q8 就労状況



7割弱が何らかの仕事をもっています。

### Q9 こどもを預けられる人（実家、親戚、友人）がいますか？

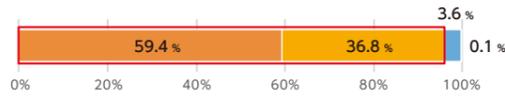


こどもを預けられるの方が少し多いですが、預けられない人も半数近くいます。

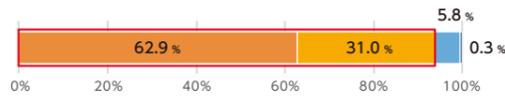
## 2. 子育てについての感じ方

■ あてはまる ■ あまりあてはまらない  
■ ややあてはまる ■ あてはまらない

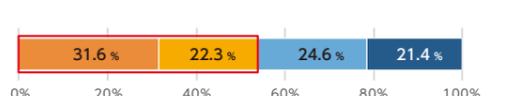
### Q1 子育ては楽しい



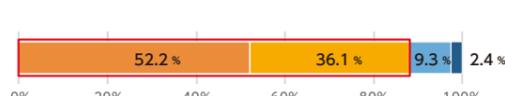
### Q2 子育てでは自分自身も成長している気がする



### Q3 子育てを通して友人が増えた



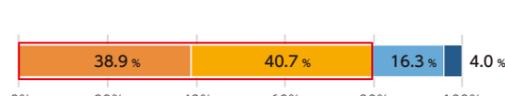
### Q4 家族間の会話が増えた



### Q5 子育ては想像していたより大変



### Q6 子育てする中でイライラしてしまう



### 子育てについての感じ方まとめ ～楽しさと大変さと～

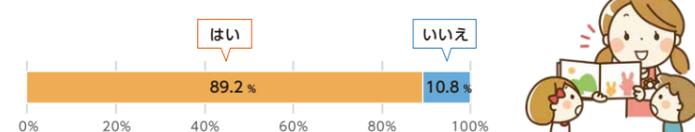
子育ては楽しい、自分自身も成長している気がするという回答が多く、子育てを肯定的にとらえている人が多いことがわかります。

友人が増えたという回答は半数程度。新型コロナウイルスの影響が考えられます。家族間の会話は増えたという人が大半です。

それに対して、子育ては想像していたより大変で、イライラしてしまうという回答も7～8割でした。子育てには楽しみ、喜びもありますが、様々な理由で心身共に疲れてしまうこともあります。

## 3. 子育て支援の施設や場のこと※1

### Q1 子育て支援の施設や場を知っていますか？



### Q2 子育て支援の施設や場のことを最初は何で知りましたか？ (複数回答)

- 1位 みどり子育て応援ガイドブック (39.7%)
- 2位 こんにちは赤ちゃん訪問 (35.7%)  
地域で活動している民生委員・児童委員や主任児童委員、子育て支援の経験がある方等が市長の委任を受けて訪問します
- 3位 友人・知人 (27.7%)
- 4位 プレバパプレママ教室や母親教室 (20.9%)
- 5位 ホームページ等 (20.5%)
- 6位 チラシ (20.2%)
- 7位 母子手帳交付時 (17.2%)
- 8位 通りがかり (11.3%)
- 9位 乳幼児建診 (10.5%)
- 10位 その他 (3.4%)

### 子育て支援の施設の場を知るきっかけは？

- 1位 「みどり子育て応援ガイドブック」は、利用度が高いことがわかりました。
  - 2位 は「こんにちは赤ちゃん訪問」で、訪問員が赤ちゃんの生まれたご家庭を訪問して、子育て支援の施設や場の情報提供をしています。
  - 3位 も「友人・知人」からの紹介や口コミです。
- 多くの子育て世代が人とのつながりの中で、子育て支援の施設や場の情報を得ていることがわかります。

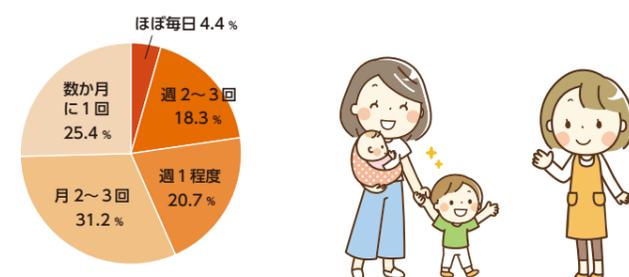
### Q3 子育て支援の施設や場を利用したことがありますか？



### Q4 子育て支援の施設や場を利用したきっかけは？ (複数回答)

- 1位 こどもを遊ばせられる (73.2%)
- 2位 イベントや講座がある (26.8%)
- 3位 親同士のつながりが欲しかった (25.1%)
- 4位 大人と話したかった (23.8%)
- 5位 友人に誘われた (21.8%)
- 6位 こどもの友達が欲しかった (21.1%)
- 7位 チラシを見て行きたいと思った (18.9%)
- 8位 相談したかった (13.4%)
- 9位 その他 (3.4%)

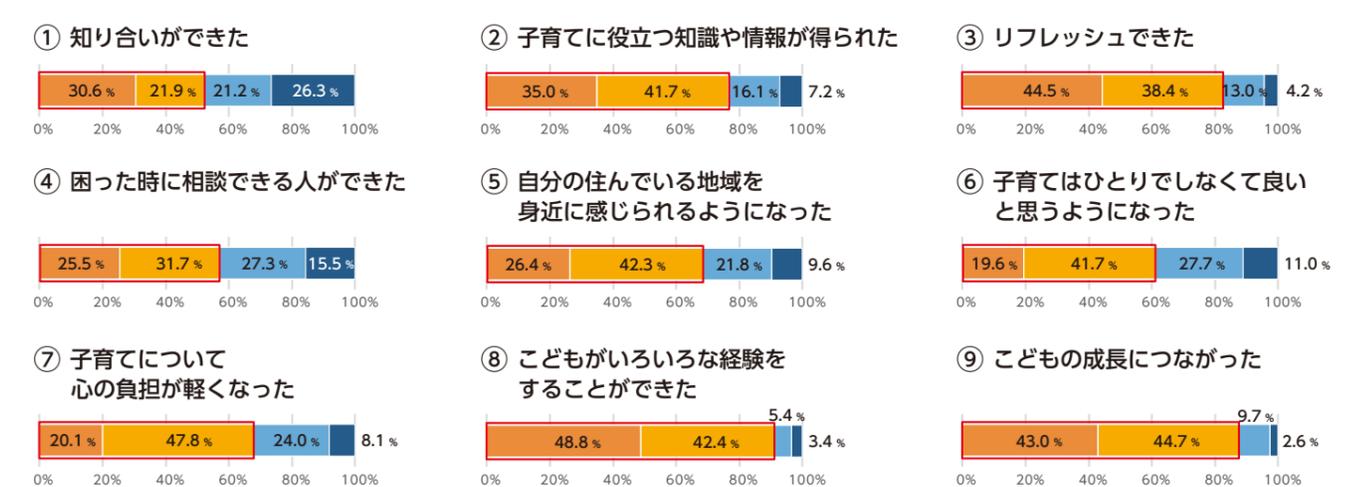
### Q5 子育て支援の施設や場を最も多く利用した時期の利用頻度は？



### ※1 子育て支援の施設や場の例

ケアプラザ等で 行われているサロン	ほっと・るーむ長津田、よちよち園、ちゃちゃちゃ広場、キッズオアシスひがぼん、コガモひろば 他 地区センターレイルーム/子育て支援者会場/保育園の園庭開放/子育てサロン/赤ちゃん教室 他
親と子のつどいの広場	みどりっこ親子の居場所をはなまる、ながつたパオパオ、つどいの広場みらいポケット 他
地域子育て支援拠点	いっぽ (緑区)、ラフル (青葉区)、どろっぴ (港北区)、ポポラ (都筑区) 他

### Q6 子育て支援の施設や場を利用してよかったこと



### 多くの保護者が子育て支援の施設や場を利用して良かったと感じています

### Q7 子育て支援の施設や場を利用したことがない理由は？ (複数回答)

- 1位 コロナ等の感染が心配 (50.0%)
- 2位 行くきっかけがない (47.9%)
- 3位 就労しているから (25.2%)
- 3位 一人で行く勇気がない (25.2%)
- 5位 人の集まる場が苦手 (23.3%)
- 6位 親類や親友が近くにいるから必要がない (15.2%)
- 7位 近くがない (13.6%)
- 8位 どんどころかがわからない (10.3%)

### 子育て支援の場に「行くきっかけがない」という声が多いです。

### Q8 子育て支援の施設や場の情報を普段どこから得ていますか？ (複数回答)

- 1位 友人 (39.6%)
- 2位 施設のホームページ (26.2%)
- 3位 インスタグラム (20.5%)
- 4位 子育て情報サイト (19.5%)
- 5位 チラシ (18.1%)
- 6位 家族 (16.4%)
- 7位 みどりっこカレンダー (15.6%)
- 8位 近所の人 (12.4%)
- 9位 フリーペーパー (8.7%)
- 10位 子育て関連アプリ (8.4%)
- 11位 子育て支援者 (8.4%)
- 12位 みどりっこひろば (8.4%)

### 情報を広めるためには

- 子育て支援の施設や場の情報源のうち一番多いのは「友人」であることから、利用者に情報を広める呼びかけが効果的と考えられます。
- ホームページを充実させたり、インスタグラム等の利用で情報が広がります。
- SNS等を活用している団体に掲載を依頼してみるのもよいでしょう。
- 子育て情報サイトの充実も必要ですが、受け取りやすい紙媒体の工夫も必要そうです。

### 利用のきっかけになる取り組みは？

- 企画**
- ① 楽しく親子で遊ぶ場づくり
  - ② イベントや講座
  - ③ あえて少人数での企画
- 平日の参加が難しいという声もあります。土日等の企画が知られていない可能性があり、PRを強化したいですね。
- 誘い方**
- ① 友人・知人を誘いあう呼びかけ
  - ② 身近な支援者から声掛け
  - ③ 親同士のつながりづくりをさりげなく行う

### Q9 あるとよい子育て支援は何だと思いますか？ (複数回答)

- 1位 こどもと一緒に楽しめるものやイベントがある (60.5%)
- 2位 同じ月齢のこどもと知り合える (55.1%)
- 3位 こどもを預けてリフレッシュできる (52.2%)
- 4位 専門家に気軽に相談できる (40.1%)
- 5位 土・日に利用できる場所 (37.2%)
- 6位 カフェが併設されている (31.8%)
- 7位 子育ての仲間ができるサポート (24.9%)
- 8位 異年齢のこどもと交流ができる (12.2%)
- 9位 その他 (3.3%)

コロナ禍で失ったつながりづくり！  
徐々に取り戻したい！



### Q10 緑区は子育てしやすい地域だと思いますか？



7割以上が子育てをしやすい地域だと回答しています。自由記載では様々なご意見がありました。